

# 2017年度 第1回 常任理事会議事録

日 時：2017年8月24日（木）

10:00～14:50

場 所：TFT ビル東館 9階 904

I. 開会 司会進行：大代専務

II. 会長挨拶

III. 議事

1. 議長選出：井口功副会長 議事録作成人：事務局 星野みゆき
2. 定足数の確認：理事出席 30名（35名中）委任状 33名 監事出席 2名（3名中） 顧問 1名  
役員候補者管理委員会 2名 事務局 1名 オブザーバー 2名 合計：38名
3. 議事録署名人の指名：正副会長より金子宗弘氏及び、監事より伯井守氏を指名
4. 資料及び議題の確認・新議題の採択→なし 前回議事録の確認  
\*議事録確認（メール配信済み）2017年度第1回理事会、2017年度第2回・第3回正副会長会議
5. 会議の進め方（グランドルール、チェックイン）竹ノ内関連部会長  
\*発表はトーキングオブジェクトを持ち1分以内で。  
\*本日期待すること

## 【審議事項】

(1) 入退会について 入会 5名 退会 10名 大代専務 資料 P1

入会：全会一致にて承認

退会：自動承認

(2) 【定時総会】事業・決算報告 大代専務 資料 P10

谷合：皆さまのご協力のもと 200名近い方にご参加いただきました。大成功だったと思います、ありがとうございます。討論会での質問・ご意見にその場で厳冬する時間が取れず、後日『ご意見&回答集』というかたちで全会員へ配布いたしました。

⇒全会一致で可決

(3) 【公正競争】公正競争規約検討協議会（仮）設立に向けて 白木委員長 資料 P15

白木：前回理事会の際にいろいろなご意見をいただきました。質問&回答をまとめましたのでご覧ください。契約書に関しては業界やお店の信用度が高まっていくと思います。規約については他団体含め準備会が立ち上がったから具体的な内容を詰めていくこととなります。今後のスケジュールに沿い、一般消費者から信頼を得られるものになるよう設立に向けて進めていきたい。

新田：協議会立ち上げに関して他団体へはすでに働きかけているのか。→正式にはこれからです。

柴田：予算書がないが、どの部分の審議事項なのか。→協議会設立に向けての活動していく部分の審議。他団体へアプローチする際の交通費はかかると思うが、具体的な予算はこれから。

⇒賛成多数で可決（白票2）

(4) 【お墓ディレクター】第14回検定試験について 湯浅委員長 資料 P21

姫田：広島会場から高松へ変更した理由は？

湯浅：皆さまからのご意見を受けて委員会で分析・総合判断しました。受検者増加につながることを見据えています。

⇒全会一致で可決

## 2017年度 第1回 常任理事会議事録

(5) 【お墓ディレクター】 過去問題集作成販売について

湯浅委員長 資料 P24

湯浅：過去3回分の検定試験問題を1冊にまとめた販売となります。

⇒全会一致で可決

(6) 【ジャパンスターンショー】 2018年度 開催について

射場会長 追加②P3

射場：今回のイベントの最中であり検証が終わっていない時期の審議となりますが、このようなイベントは1年前から公募等、準備に取りかかります。10月の理事会の審議では間に合わず、今回部分審議となりました。

上野：3年前、リストには新しい埋葬のかたちしかないことに危機感を感じたことが始まり。前に進んでいくには、関わるのが大切。

新田：正副のコメント内、井口直前の意見が気になりました。説明をお願いします。

直前：秋のエンディング産業展関西の告知に関して、協会としてはまったく知らなかったという経緯もあり、今回の2018年度のチラシにも勝手にロゴが使われていた。そのようなことが重なりコメントした。

佐野：今回のストーンショーに対しての反応はどのようなものなのか。

会長：来年も是非と聞いています。

藤原：来年も出展しようと思っている。石屋さんだけでない多様な客層は重要。

沓掛：セミナーに関して、立ち見含め大盛況。業界のためにも続けていった方が良い。

友常：メール審議で白票としたが、皆さんの意見も聞きたかった。初日を終えたが大変盛況と思う。継続して行ってほしい事業と思う。

福川：正副の審議を通さないと理事会に上げられない決まりだが、メールではわかりにくい。

新田：NHKの7時のニュースに取り上げられていた。これは大変なことと思う。

白木：多種多様な出展を見ることは勉強になる。3年やってみないと結果はわからない。継続に賛成したい。

大代：事務局には大変な負担がかかっている。しっかりと実働部隊をつくらないと続けていくことは厳しい。

直前：次年度はもっと動きやすい組織を考えていかなければと思っています。昨日の来場者数は8,908名でした。

上野：来年は広報委員会でやらせてもらいますので安心してください。

⇒全会一致で可決

日時・場所・共催

(7) 【予算編成】 支部補助費支給（未提出支部への対応）について

望月監事/大代専務 資料 P26

大代：支部総会を未だに開催していない支部は、青森県・栃木県・福井県、補助費申請書未提出が石川県です。正副では猶予期間を年度内としたが、年度内とすると色々と障害が出てくる恐れがある。今後どのような進めたら良いのか審議をお願いします。

柴田：年度内の猶予期間とすると今期の決算に支障が出てしまうのでは？年内にしたらどうか。

大木：必要以上に事務局に負担をかけることは望ましくない。

姫田：皆んな忙しい中をぬって総会等を開いている。ルールは守るのが普通、猶予期間を設けることはおかしい。

福川：あくまでも書類提出の期限を

金子：役員改選もあるので、早めて11月を期限としたらどうか。

大代：新支部長の決定が10月から始まるので9月いっぱい切るのはどうだろうか。

佐野：周知徹底は丁寧に行った方が良い。次回理事会以降にしたらどうか。

白木：正副からの上程は「年度内を猶予期間とする」件に関してまずは採決をとりましょう

⇒賛成9 反対10 白票6

⇒「反対意見」  
・猶予期間について、年度内を前倒しにした方が良い（年内、9月末、10月末など多数）  
・すでに十分待っている  
・決算に影響する

再審議「猶予期間を9月末とする」

⇒賛成多数で可決 (反対 1 白票 2)

会長：2014 年度に定款諸規則検討委員会が発足し、「年度末から 1 か月以内に支部総会を開催する」と定められています。地区担当副会長、地区長は支部長への周知徹底と指導をお願いします。

【協議事項】

(1) 【役員候補者管理】次期会長候補者について 藤原委員長 資料 P28

藤原：候補者は射場一之氏おひとり。役員候補者管理委員会から推薦します。

⇒次回 10/18 理事会審議へ

(2) 【役員候補者管理】役員候補者管理委員会の方針 藤原委員長 資料 P30

藤原：8/1 の委員会にて推薦基準を設けました。

推薦されたものの「心得」が必要と判断し、一会議開催に対して 70%以上の出席を求める。

理事は会議内容を会員に伝える義務がある。「理事の適正第 14 条」の徹底を希望する意味で上程します。

～GD～グループの意見

上野：推薦基準に明記されることには反対、恥ずかしい。

白木：リーダーとしては当然の基準。ただ、やむを得ず理事を引き受けてくれる方もいるので難しいところ。

佐野：支部により温度差があるが、明記して目標とするところは良い。細かい数字は明文化しない方が良い。総会、常任理事会どちらで定めるものなのか。

柴田：正副会長以外は代理出席も可能とした方が良い。数字を明文化することには違和感があるが支部長出席の 30%を 50%にしても良いのではないかと。「事務手続きはきちんと行う」の一文を入れても良いと思う。

寺尾：数字を明文化することは良い。モラルが大切、倫理規定のようなものになるのでは。

菊地：役員の成り手が減ってしまうのではと危惧する。

戸部：条項の中身（第 14 条・第 15 条）を推薦の基準（規定）とはせず、理事に選任されてからの徹底事項としたらいかがでしょうか。

柴田：監事に意見を聞きながら倫理規定のようなものをつくったらどうでしょうか。

上野：一会議を二時間以内で行う、たっただま会議を行うなど、短時間で会議を開催する努力も必要。

⇒次回正副で再考⇒10/18 理事会審議へ

【報告・討議・依頼事項】

(1) 【総会】次年度第 9 回 2018 年 6 月 22 日 高知県@高知市文化プラザ 寺尾地区長 資料 P37

寺尾：モネの描いた「理想の庭」が高知にあります。人気観光資源のひとつでもありますのでぜひ楽しみにお越しください。開催内容はこれから四国地区全体で詰めていきます。

(2) 【九州地区】地区全体会議@大分（2017 年 11 月 28-29 日 開催）について 玉田地区長 資料 P38

玉田：会長にお越しいただき 2 年ぶりの開催となります。また(株)文化財保存活用研究所・山路所長に石造物保存について講演いただきます。みなさまお越しください。

(3) 【輸入卸商部会】日中墓石交流会準備会について（2017. 8. 26 開催） 望月部会長/湯口副会長 資料 P40

湯口：恒例となりました日中交流会の準備会をジャパNSTONEショーの翌日に開催します。情報交換が主となります。

(4) 【輸入卸商部会】日中墓石交流会（2017. 11 月下旬 開催）について 望月部会長/湯口副会長 資料 P42

湯口：日程は決定次第、報告いたします。

## 2017年度 第1回 常任理事会議事録

- (5) 【採石・原石部会】採石法施行業務研修について 友常副会長 資料 P44  
友常：経済産業省主幹の元、業務担当者研修会を行いました。太田前副会長から引継ぎ初めてでしたが、参加者 47 名を前に日本の採石状況等 1 時間の講義を無事終えました
- (6) 【加工部会】第 9 回石材加工講習会について (2017 年 9 月 9 日@京都) 大川部会長/友常副会長 資料 P47  
友常：まさに只今、大川部会長・三野部会長がジャパンストーンショー内で加工講習会を開催中です。恒例となりました 3 部会合同事業となります。若干の空きがありますのでお声がけください。
- (7) 【墓石部会】第 2 回部会会議 (2017 年 7 月 20 日 開催) 議事録について 佐野部会長 資料 P50  
佐野：「寺院・永代供養」をテーマにセミナーも開催しました。事前アンケートの結果によると (添付資料)、石材店はお寺への相談窓口になっていることが多く、今後のお寺との付き合い方など話し合いました。満席になり大盛況に終わりました。
- (8) 【墓石部会】第 3 回部会会議 (2017 年 10 月 4 日 開催) について 佐野部会長 資料 P59  
佐野：「顧客満足+経営効率化」をテーマにセミナーも含め定例会を開催します。先着順ですので早めのお申込みをお待ちしています。
- (9) 【墓石部会】イベントリストについて (HP) 佐野部会長 投影  
佐野：昨日のジャパンストーンショーセミナーでも紹介しました。会員専用ページから入れる 6 部会専用ページを作成しましたので今後活用ください。来月頃からオープン予定ですので情報の提供もよろしくお願ひします。パスワードは毎石産協通信に記載します。
- (10) 【広報委員会】夕刊フジへの広告出稿について 上野委員長 追加資料  
大代：ソナエ広告を掲載しているご好意で、掲載費用無料にて秋彼岸前広告を計 3 回載せていただけることになりました。(9/4・9/11・9/18)
- (11) 【啓発事業企画調整】「遺骨収納用球体」販売に関する件 福川委員長 資料 P64  
福川：製作可能業者を公募・選定を始めます。興味のある方はぜひご購入願ひます。
- (12) 【お墓ディレクター】書籍・グッズ在庫処分について 湯浅委員長 別紙注文書  
湯浅：問題集等、年数が経ったものを値下げしました。在庫限りですので是非この機会にご購入ください。
- (13) 【ジャパンストーンショー】事業内容および補正予算について 井口直前 資料 P64  
直前：加工実演に関わる予算が協会負担となり、補正予算いたしました。
- (14) 転載・引用 届出書について 大代専務 資料 P72  
大代：届出書が新しくなりました。協会出版物・ロゴ等を使用する際はこちらを使用し必ず届け出てください。
- (15) 協会 HP・講師リストについて 大代専務 投影  
大代：HP を映しながら説明。掲載以外の講師情報がありましたらお知らせください。
- (16) お墓 100 年プロジェクト フォトコン協賛について 大代専務 資料 P73  
大代：あじストーンフェアにて石産協賞を広報委員会にて審査決定しました。
- (17) 仏教会 財団創立 60 周年記念事業・特別協賛金について 《会報誌・賛助会員》 大代専務 資料 P75

## 2017年度 第1回 常任理事会議事録

大代：正副会長にて決定、それぞれ1万円を協賛協力しました。

### (18) 東京都石材政治連盟について

射場会長 資料なし

直前：東京都内の8霊園の改装工事、墓地清掃補修等の事業が10億円相当ある。都内の石材店がどこも入っていないのが実情。建設業の認可をとり入札に向ける話し合いをしました。

### (19) 【関連】シナリオ・プランニング中間報告

竹ノ内部会長 P76+A3+追加7・投影

竹ノ内：4本の動画がほぼ完成報告。各地区・支部、または自社内で積極的に活用して欲しい。すでに新潟県支部での実施を予定している。

→投影後、GD感想発表。

大木：現状を把握し、新式の埋葬も認め、従来のあり方を大切にしていけることを確認。

赤川：景気が悪いと低価格。伝統に対する否定がお墓参りに表れているのではないだろうか。

森田：「便利屋」は有利。ハードからソフトへ流れていくのではないかと。

### (20) 8/13 朝日新聞 「天声人語」掲載について

大代専務 追加②P8

大代：会長が取材を受けた内容が掲載されました。とても反響がありました。

#### 6. チェックアウト（グループ内感想、発表）

澁岡：地元、新潟県三条市・燕市では鍛冶屋職人が立ち上がり業界を盛り上げ、移住者ランキング全国4位まで上がってきました。ものづくりの街として、石材店も将来を見据えて活動できればと思っています。今日は参加出来て勉強になりました、ありがとうございました。

赤川：お墓に対して、不安から安心に変えたいのが地区長の目標なんだね！と支部の集まりで言われました。実現させるにはどうしたら良いかを地区内で話し合っていきたいと思っています。

大北：約束をキャンセルして急遽オブザーブとして参加させていただきました。支部補助金の議案だけで30分議論されていることにショックを受けました。

#### IV. 監事講評

齋藤監事：支部補助金は全員に配れるように地区長さんや担当理事の方はご指導願います。議事録や報告資料を作成しやすいように簡単なひな型を配布することも一考。

伯井監事：場所も変わり石材業界だけでなく幅が広がったように感じた。シナリオプランニングが継続されていてどんどん各地方の具体的な本音が聞けたように思われます。

2017年8月24日

議事録署名人：副会長 金子宗弘 ㊟

議事録署名人：監事 伯井 守 ㊟

議 長：井口 功

議事録作成人：星野みゆき